

刀狩選挙、アベノミクス第三の矢、最大のリスク社会かもしれない！

選挙が終わり、自民党、公明党の圧勝で終わりました。私はこの選挙を「刀狩選挙」と名付けました。その理由は、2年前の選挙を西南戦争だとするならば、今回は刀狩だと思えるからです。

明治時代、西南戦争で西郷隆盛が負け、その後、初代総理大臣となったのが伊藤博文です。長州です。2年前の選挙を西南戦争だとすると、その後の初代総理大臣は安倍さんです。またしても長州です。これは、ただの偶然でしょうか？

この流れでしてみると、東京都知事選で敗れた細川護熙氏は、肥後熊本で、祖先は西郷隆盛を倒した中心人物でした。そして、2001年を、明治維新(情報公開法)とすると、その後の初代総理大臣は小泉純一郎氏です。小泉さんのお爺さんは鹿児島、薩摩です。

東京都知事選に立候補した細川、小泉両氏は戦いに敗れました。したがって、西郷隆盛役がこの二人の可能性が高いのです。

もちろん、先日の選挙で落選した、石原慎太郎氏、海江田氏が西郷隆盛役なのかもしれません。この二人の共通項は両者とも東京の選挙区だったことでしょうか。

さて、今回の選挙。消費税増税後のGDPが、4月から6月でマイナス6.7%、7月から9月までは1.9%のマイナスです。合計8.6%のマイナスを、残り6か月で回復できないとするならば、アベノミクスは成功しなかったということになります。つまり、戦略的にもう少し時間が欲しい安倍内閣。そこで、時間を稼ぐためには選挙をするしかなかった、というのが私の結論です。

では、次にどのような手を打ってくるのでしょうか？ 何度か申し上げていますが、安倍政権の第三の矢には「CSR、企業の社会的責任を果たしていない企業や業界を整理する(潰す)」という意図がみえます。成長しない企業とは、「コンプライアンス、リスクマネジメント、正しい情報開示(ここ

までが会社法)、そして納税、これらをしない企業」です。どういう手段で整理するのでしょうか？

私の考えでは、

1. 金融機関の融資基準を中小企業会計基準へ移行する
2. 利益を出していない(納税していない)企業の借入金利を上げる、というやり方です。

そうすると、中小企業会計基準による会計処理ができない会計事務所も一緒に滅びることになります。ぜひ、中小企業会計基準へ早めに移行することをお勧めいたします。社会福祉法人は、来年4月から、「社会福祉法人会計基準」への移行期間が切れ、義務になります。さらに、ホームページでの公表も義務となりました。

また、保険業界でも再来年の保険業法改正で、募集時に、会社法によるリスクマネジメントが義務付けになります。したがって、今から中小企業会計基準への変更を考えるべきだと思います。

アメリカのリスクマネジメントのルーツは損害保険から始まったそうです。しかし、エンロン、ワールドコム事件などにより、保険型リスクマネジメントから、会計型のリスクマネジメントへ転換されることとなりました。つまり、保険の補償範囲以外のリスク、つまりすべてのリスクを一元的に管理する、経営管理法への転換を意味します。それが、今のERM、統合リスクマネジメントということになります。今、コンサルティングを行っている企業では、リスクの半分くらいしか保険で対応できません。これが、経営における保険の限界です。したがって皆さんの経営も、ERMへ転換することをお勧めします。

シニアリスクコンサルタント® 浦嶋繁樹

2015年もどうぞよろしく

お願い申し上げます

時流を読む

リスクに対する感性が高まれば、自ずと時代の「先」を読む力が備わってきます。最新ニュースをリスクマネジメントの視点で分析し、今後の展開や社会への影響を予想してみましょう。

障害者虐待 昨年度2280件 8割が身近な家族から

2013年度に全国の自治体に障害者への虐待に関する相談・通報が7123件あり、うち2280件が虐待と判断された。虐待件数の8割近くは父母や兄弟姉妹など身近な家族らが加害者だった。被害を受けた障害者は2659人で、3人が死亡していた。虐待は家庭や施設など閉じられた場所で行われる上、障害のために虐待だと認識できない被害者も多い。

最も多いのは、父母や兄弟姉妹ら「養護者」による虐待で、1764件。1811人が被害を受け2人が死亡していた。加害者は1990人で、父母と兄弟姉妹が全体の約6割を占めた。

福祉施設の職員による虐待は263件。被害者は455人で、1人が死亡していた。職場の雇用主・上司による虐待は253件で、被害者は393人だった。

虐待の種類(複数回答)は、養護者によるものでは、身体的虐待が63.3%と最も多く、怒鳴るといった心理的虐待(31.6%)、金銭を取り上げるなどの経済的虐待(25.5%)と続いた。

施設職員による虐待でも身体的虐待が56.3%と最多だったが、わいせつ行為をする性的虐待も11.4%と目立った。雇用主らによる虐待では、経済的虐待が80.0%と大半を占めた。虐待を受けた人の多くは知的障害者で、意思表示が難しい障害者が被害を受けやすい実態も浮かんた。

スパコン500万円 企業・研究機関、使いやすく NEC、17年発売

NECは2017年にも、価格が500万円程度のスーパーコンピューターを発売する。開発した新型機「オーロラ」(仮称)は幅と奥行き、高さがともに1メートルの機種で計算能力は1秒間で85兆回。計算能力を現行機(16兆回)の5倍に上げながら、部品を減らしてコストを抑えた。

国産のスパコンでは富士通などが開発した「京」が最高性能を持つ。1秒間に1京(京は兆の1万倍)510兆回の計算ができるが、専用の施設が必要だ。企業や研究機関はインターネット経由で共同利用するため、1社で使える処理能力が限られ、利用するまでに順番を待つことも多い。

NECの新型機は好きな時にいつでも使える。1台当たりの計算能力は京に比べて劣るものの、研究室の一角に置けるくらいのコンパクトさと初期費用の安さで企業や研究機関の研究者らに使いやすさを訴える。北米やアジアを中心に年間300億円の売り上げを目指す。

企業秘密の侵害 被告に立証責任 原告側の負担減らす 経産省、法改正へ

経済産業省は企業の営業秘密が漏れて民事訴訟になったとき、争点となる主要事実の立証責任の所在を原告から被告へ転換する。今後は被告となる企業や個人に営業秘密を盗んでいないことの証明を求める方針だ。通常国会に出す不正競争防止法改正案に盛り込み、2016年度にも実施する。

被害を受けた民間企業には相手のオフィスや工場に乗り込む権限がない。このため、原告側の情報収集が難しいという問題があった。こうした被害企業の負担を減らし、不正な情報利用に厳しく対処する。

製品の販売を差し止めやすい制度改正も実施する。いまは3年で差し止め請求権が時効となるが、時効をなくす。侵害が発覚しなくても、10年で請求権が消える「除斥」の期限も撤廃し、何年たっても差し止めを求められるよう検討している。長期間たってから秘密の漏洩が分かるケースもあるためだ。

本コーナーは、(株)日本アルマック/日本リスクマネジメント・プロフェッショナル協会共催セミナー「全国リスクマネジメント研究会」の内容を編集したもので、日経新聞の記事によるものです。セミナーの概要、参加申込方法等については、お気軽にお問い合わせください。

<発行>

日本リスクマネジメント・プロフェッショナル協会

〒101-0038

東京都千代田区神田美倉町10共同ビル2F 27号

(株)日本アルマック内

TEL:03-5297-1242 FAX:03-5297-1244

URL:http://www.almac.co.jp

<製作>

株式会社日本アルマック

〒101-0038

東京都千代田区神田美倉町10共同ビル2F 27号

TEL:03-5297-1241 FAX:03-5297-1244

URL:http://www.almac.co.jp

※ご意見・ご要望は上記までお寄せください。